

明日は今から変えられる

～価値あるものは、努力や苦勞によって得られる～

振り返り

- 合唱コンクール→クラスの様々な苦勞や工夫・努力、思いが素敵な歌声となり、心に響く。
- 創立 40 周年記念行事の成功→外部の安中への良い評判、大きな期待・信頼となる。
- 勸進帳
 - 裏で支える人の苦勞に気づき、そのことに感謝し、さらに自己を磨き、高めようとする。
 - 互いの良さや苦勞の認め合いが、各自の持ち味を引き出し、すばらしいものとなる。



- 3 年生の学習意欲の高まり
 - 朝、早くより仲間と学習、休日の質問等
 - 1, 2 年生の成長
 - 市駅伝大会への参加、モニュメント及びのぼり旗製作、ダンスや郷土芸能への挑戦・成功
 - 3 年生のがんばりや喜びを自分の喜びとして受け止めることができる。
- △遅刻(8:05 教室)
△家庭学習の充実

12 月からの目標

めざす生徒像「智仁勇」の実現

↓

5つの取組

1. 温かい人間関係作り→12 月心のテーマ「思いやり」
2. 安中プライド(①あいさつ、②掃除=創自、③思いやり)の徹底
3. 基本的生活習慣の確立
 - 三点固定(①起床時間、②学習開始時間、③就寝時間)の徹底
 - 授業への集中力UP→課題「聞くこと」
4. 家庭学習
 - 学習時間は少なくとも 1・2 年生は週 14 時間以上、3 年生は週 25 時間以上を確保する。
5. 読書
 - 少なくとも月 1 冊は読み切る。

○1,2年生の思い

やりとげた 四十周年 達成感

勸進帳 みんなで作って大成功 心に残る文化祭なり

勸進帳 僕らの先輩 すごかった

勸進帳 輝いていた 先輩達

ステージで 安宅の伝統 伝えたり

今までも これからもつっていく 安中魂

* 上記以外にも、すばらしい作品がたくさんあります。ありがとうございます。



のぼり旗

演者の名が書かれたのぼり旗
僕らが作ったのぼり旗
思いが込められたのぼり旗
すみからすみまで
ずらりと並んで
「楽しんでいってください」と
来た人達を迎え入れ
「がんばってください」と
先輩方の背中押す



何のために学ぶのか 吉田 松陰

「人はなぜ学ぶのか。学ぶのは知識を得るためでも、職を得るためでも、出世のためでもない。

人にものを教えるためでも、尊敬されるためでもない。己のため。己を磨くために人は学ぶ。」

→ 学びは、先生や家族から言われたから、宿題だから仕方なくではない。

学びは、新しい自分づくりと、新たな時代を切り拓いていくためである。